



# 2026年3月期 第3四半期 決算説明資料

東証スタンダード 証券コード：6614  
2026年2月12日

## 売上高及び利益とも前年同期比で減収・減益

- 第3四半期の売上高は、電子システム事業及びマイクロエレクトロニクス事業は前年同期比増収、製品開発事業で減収となり、全社ベースでも減収。
- 利益は、電子システム事業、マイクロエレクトロニクス事業、製品開発事業の3事業ともに前年同期比で減益。
- 2Q期間中の政策保有株式売却による特別利益計上が32百万円も当期純利益は損失計上。
- 通期の売上高、利益の見通しが当初業績予想を大きく下回る見通しとなったため、通期予想を下方修正。

(単位：百万円、%)

	2026/3期 修正予想		2026/3期 3Q実績 (累計)		通期予想比	前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	進捗率	増減率	増減額
売上高	6,446	100	4,711	100	73.1	△1.4	△66
販管費	1,127	17.5	847	18.0	75.2	△9.4	△87
営業利益	△183	△2.8	△160	△3.4	-	-	△153
営業利益率	△2.8		△3.4		-		
経常利益	△180	△2.8	△163	△3.5	-	-	△152
当期純利益	△123	△1.9	△93	△2.0	-	-	△83

## ▶ 前年同期比で66百万円減収

### 電子システム事業

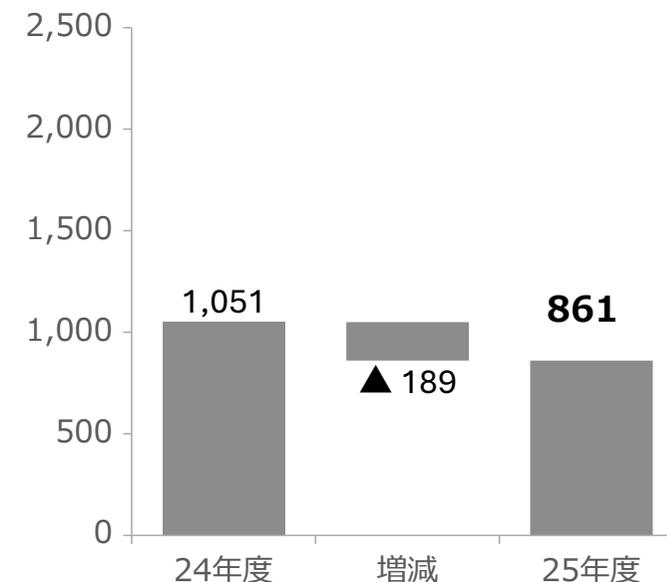
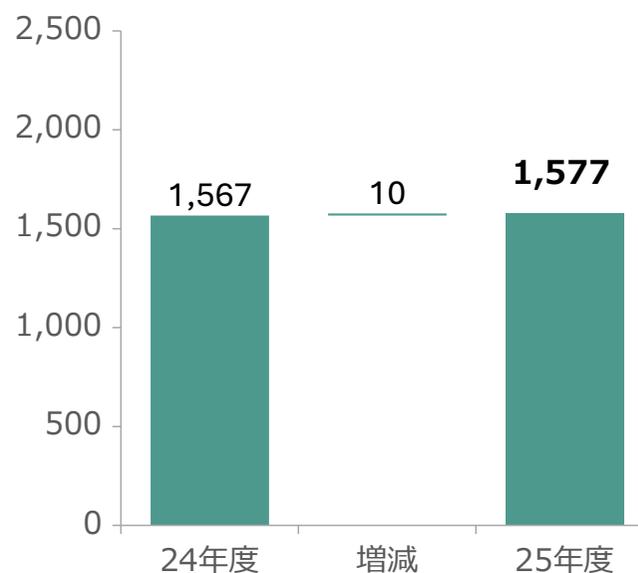
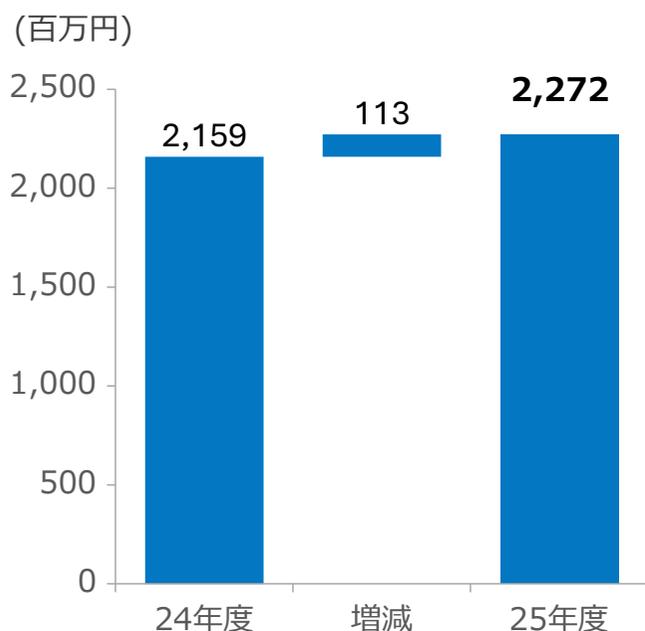
- 自動車市況の不透明感継続で車載用専用計測器の受注は減
- 半導体カメラ・センサー装置、ボートと非車載用計測機器の需要増加により増収

### マイクロエレクトロニクス事業

- デジタルLSI設計は、大型案件の開発中止により減収
- 車載向けアナログLSI設計や海外顧客の設計は堅調に推移で増収

### 製品開発事業

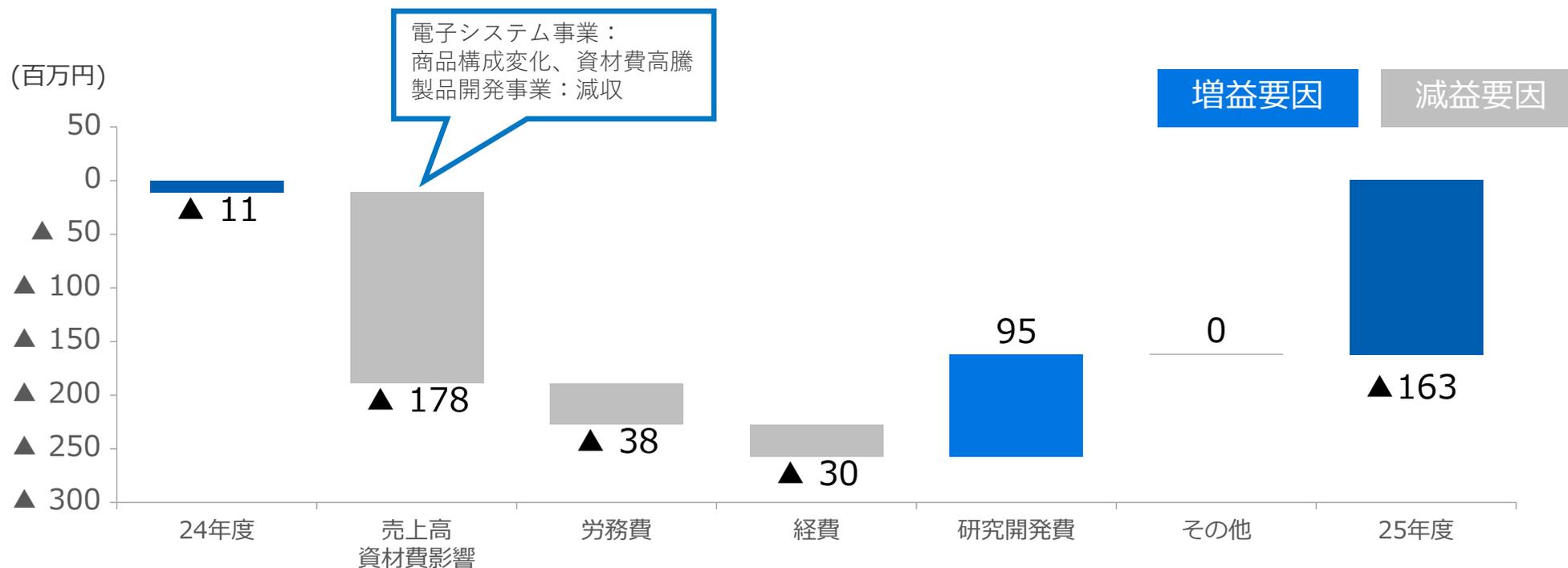
- 海外向けATM、食品機械向けカメラの需要は増加
- 国内ATM、セルフレジの受注で大幅減少



## ▶ 前年同期比で152百万円減益

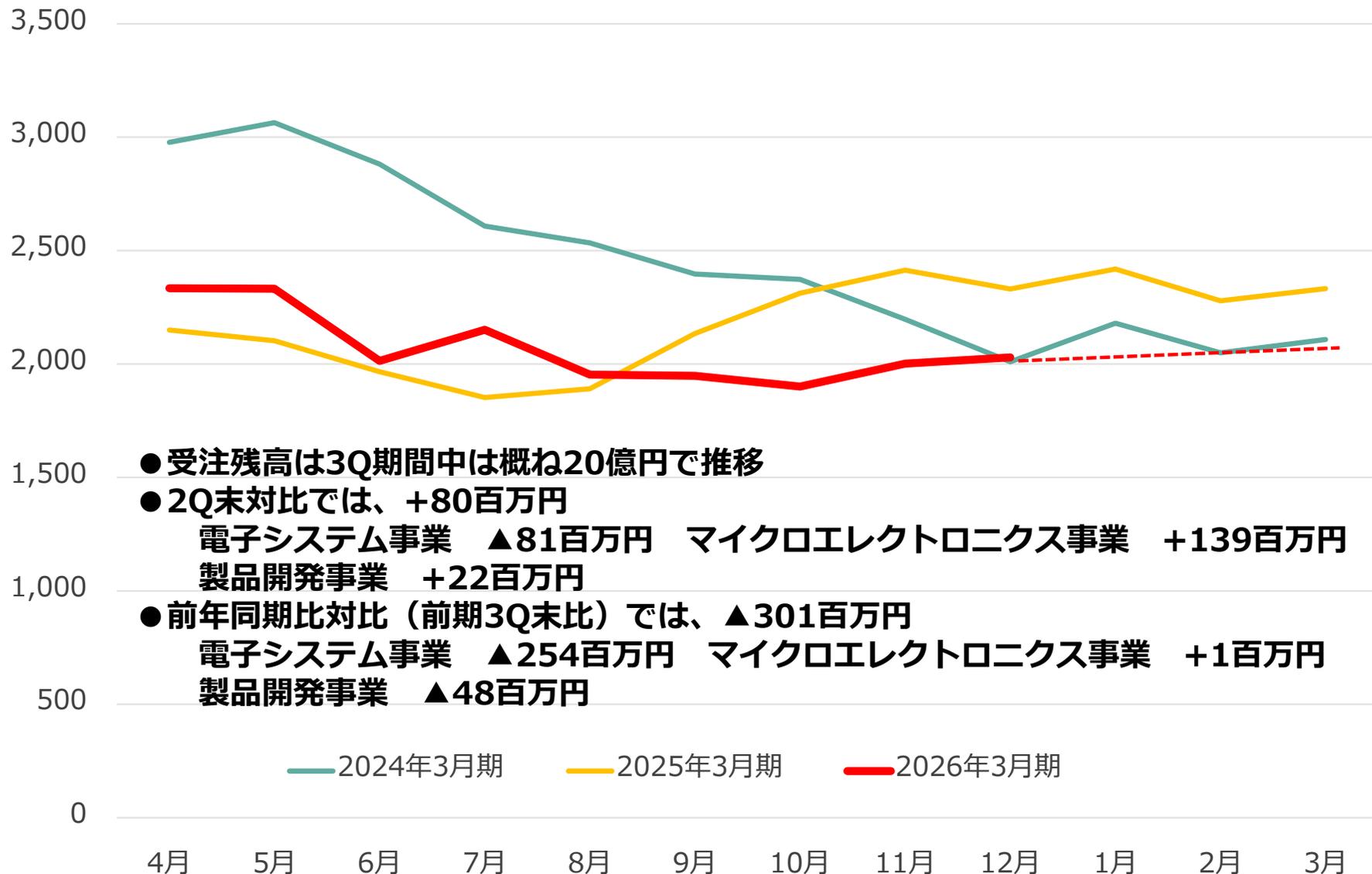
### 主な要因

- 電子システム事業： 半導体信頼性試験装置の商品構成変化、一部産業計測機器が開発から製造へフェーズ移行した事や資材費の高騰の影響で減益
- マイクロエレクトロニクス事業： 増員、派遣単価アップに伴い労務費が増加
- 製品開発事業： 減収による減益
- 開発を重点テーマに絞り、研究開発費支出を抑制



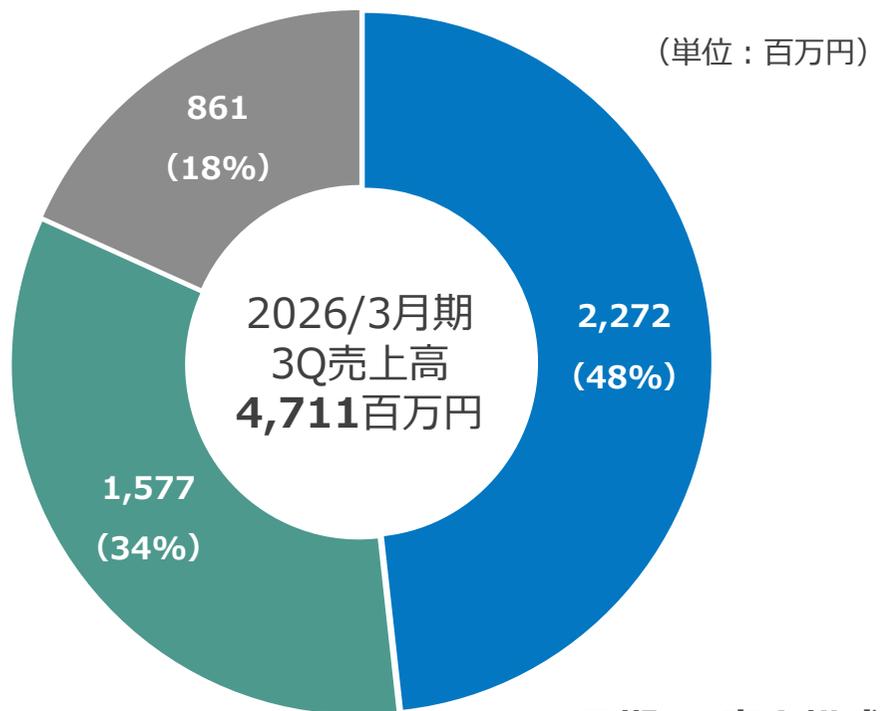
## 【受注残高（全社）】

(単位：百万円)

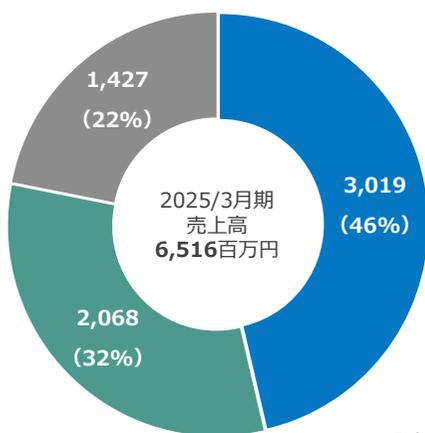


- 受注残高は3Q期間中は概ね20億円で推移
- 2Q末対比では、+80百万円
  - 電子システム事業 ▲81百万円
  - マイクロエレクトロニクス事業 +139百万円
  - 製品開発事業 +22百万円
- 前年同期対比（前期3Q末比）では、▲301百万円
  - 電子システム事業 ▲254百万円
  - マイクロエレクトロニクス事業 +1百万円
  - 製品開発事業 ▲48百万円

— 2024年3月期      — 2025年3月期      — 2026年3月期



26/3月期3Q売上構成



(参考) 25/3月期売上構成

## 電子システム事業

### 半導体検査・装置関連

バーンイン装置、バーンイン装置レンタル、バーンインボード、半導体部品の検査ボード、半導体のテストプログラム、高速通信機器、各種電子機器検査用ボード、専用計測器、電子機器の開発・設計・製造

## マイクロエレクトロニクス事業

### LSI設計（アナログ・デジタル）、IPコア

電源IC設計、高速I/F設計、イメージセンサ設計、画像処理系LSI設計、FPGA設計、ASIC設計、技術者派遣、JPEG、MIPI、ISP

## 製品開発事業

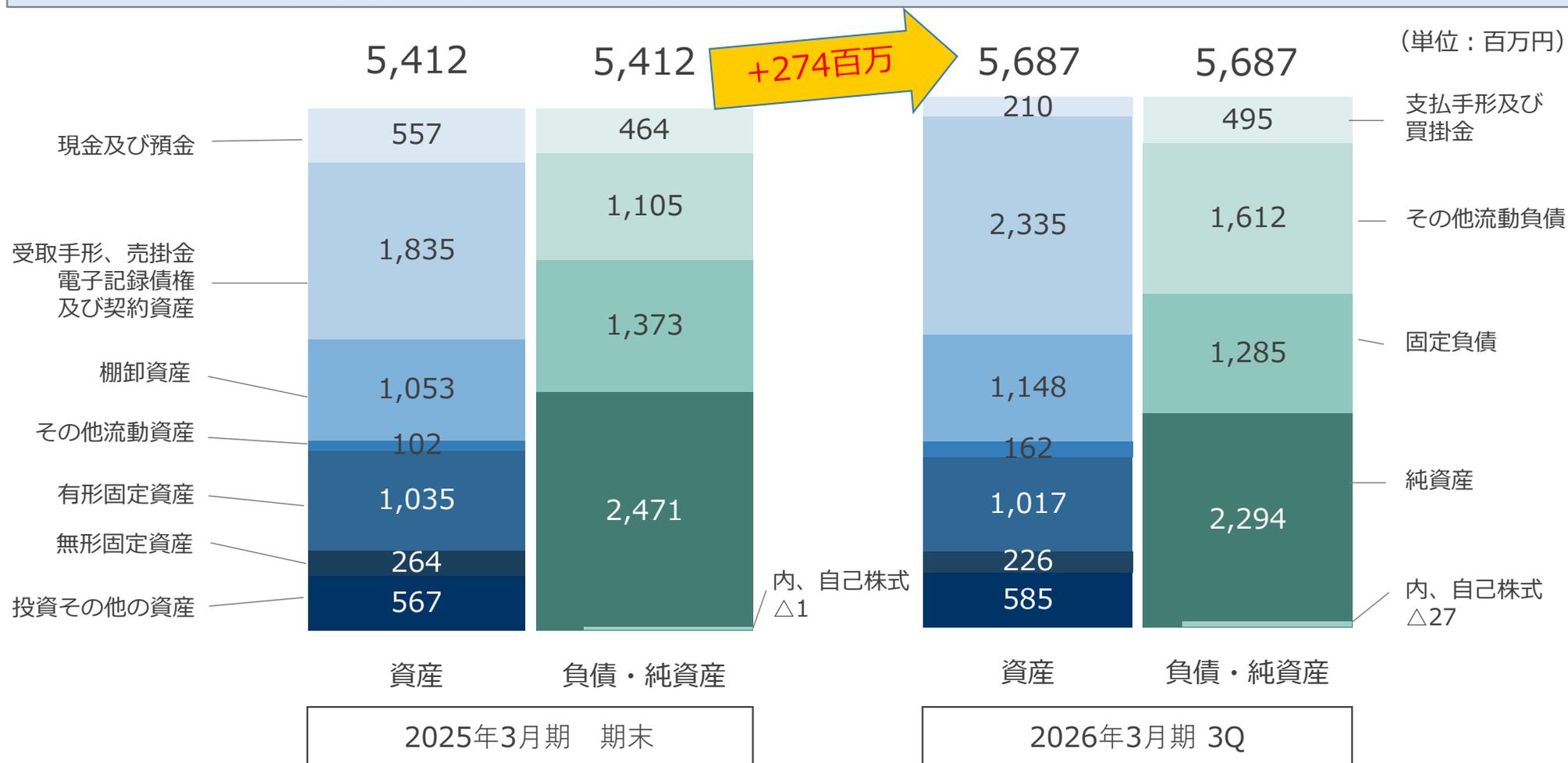
### 製品開発事業

画像関連機器、CMOSカメラモジュール、画像処理システム、画像処理モジュール

【流動資産】 現預金346百万円減少のほか売掛金・電子記録債権が168百万円減少した一方で進行基準売上高の増加により契約資産は675百万円増加。

【流動負債】 運転資金確保のため短期借入金440百万円増加。流動比率は226%から183%へと低下したものの、財務健全性に支障のない水準を維持。

【純資産】 利益剰余金の159百万円減少を主因として純資産が176百万円減少。自己資本比率40.3% 前期比△5.4ポイント。



## 2025年

4月 新製品 介護施設向けミリ波レーダー・カメラ一体型**見守りシステム C-エイド**

10月 第三種医療機器製造販売業務（一般医療機器クラス I）許可を取得

→ **カメラのソリューション商品として強化**



4月 台湾半導体市場への拡販に向け **AGNEZ TECH INC.と協業開始**

→ **台湾での半導体信頼性試験装置、ボードを開拓**

6月 シキノハイテックと**e-con Systemsが協業開始**

→ **当社商品の欧米での販売、e-con Systems商品の日本販売でカメラ事業を拡大**

6月 欧州商社 **INELTEK社と取引基本契約を締結**

→ **欧州での組み込みカメラ拡販を強化**

10月 **日本OSAT連合会（J-OSAT）に入会**

→ **日本のOSAT企業連携による半導体後工程市場の拡大を推進**

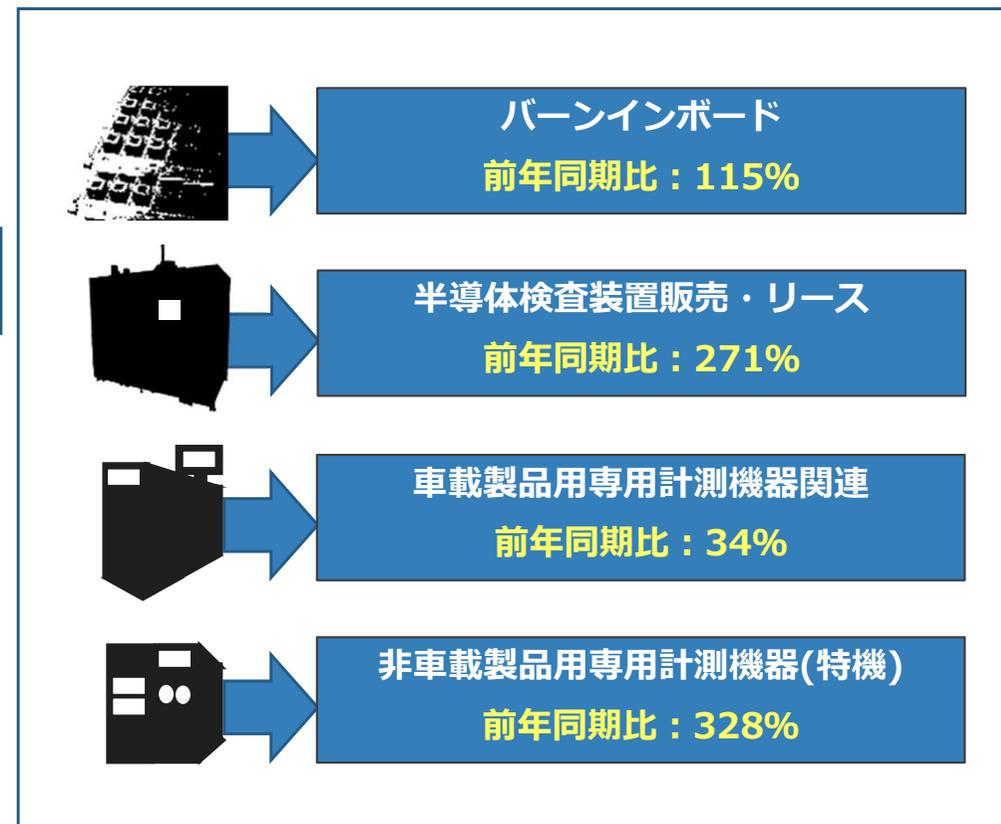
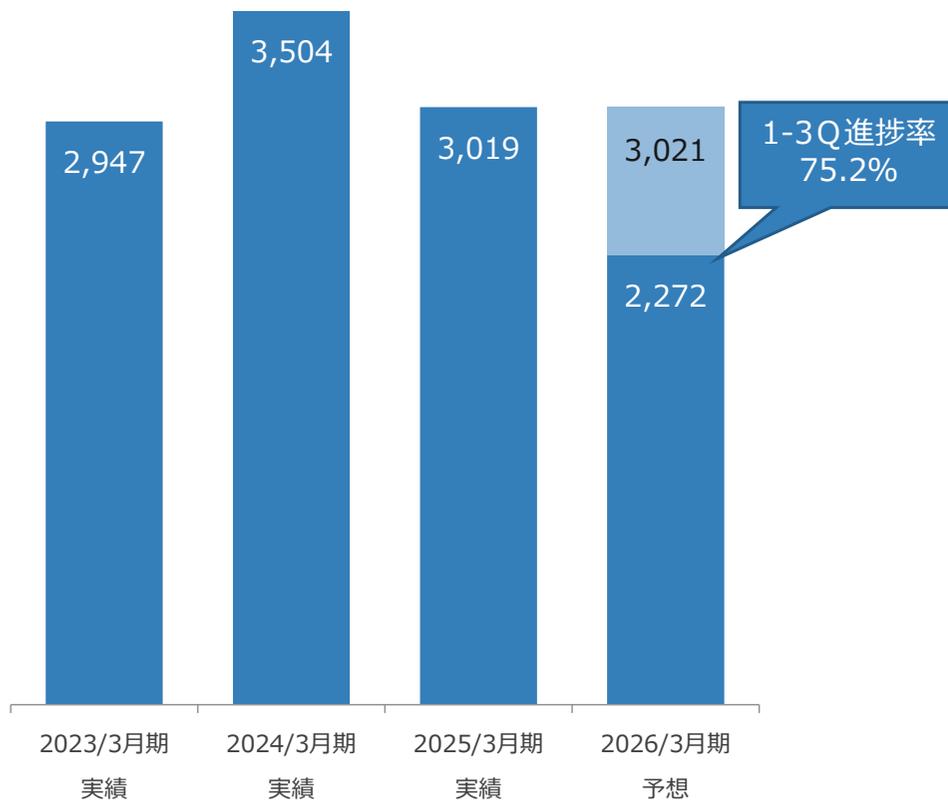
10月 JPEG **新規格 JPEG XL のエンコーダ IP** を商品化

→ **JPEGの商品ラインナップを強化、CAST社との協業でグローバル販売を推進**

- バーンインボードはAI向け電源モジュール向け、半導体検査装置は車載向けを中心に受注増加。
- 車載用専用計測器は顧客の設備投資抑制で需要減少が続く。
- 産業特機を主体とした非車載専用計測器は売上増加と新規引合いが増加。

## 【売上高】

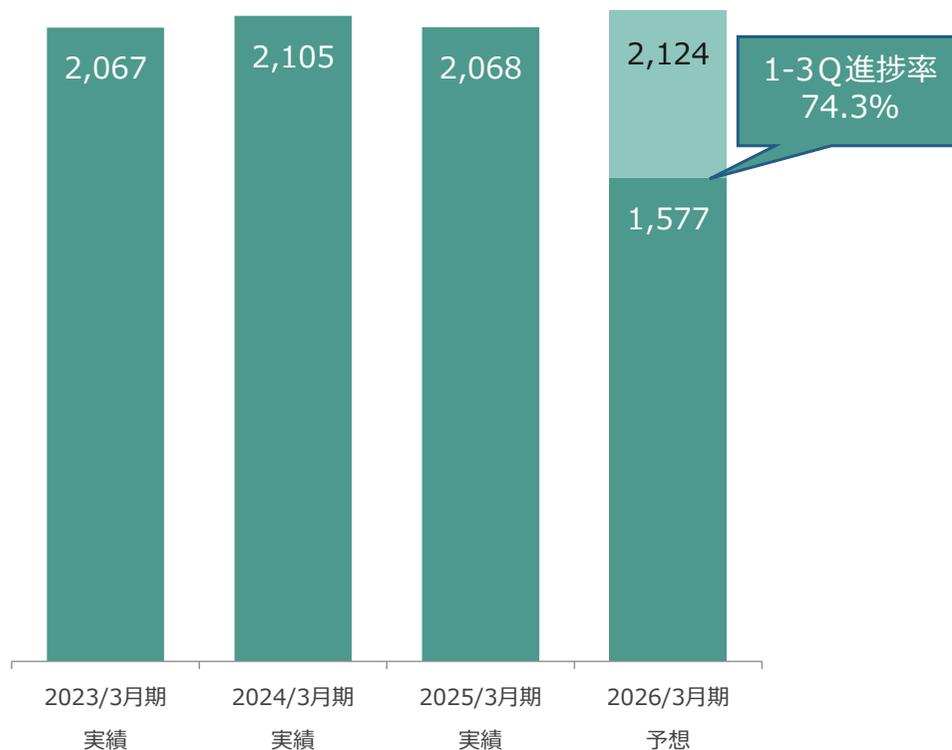
(単位：百万円)



- アナログは自動車向けパワー半導体設計が好調に推移。
- デジタルは主力の自動車関連・DSC等画像処理関連が減少、一方、IPロイヤリティは堅調に推移。
- アナログ設計において、新規の北米半導体設計会社から設計を受託し、海外比率が前年比で増加。

## 【売上高】

(単位：百万円)



### ➤ アナログ半導体設計受託

自動車向け等パワー半導体  
前年同期比：112%



### ➤ デジタル半導体設計受託

自動車関連デジタル設計  
前年同期比：85%



DSC等画像処理関連  
前年同期比：94%



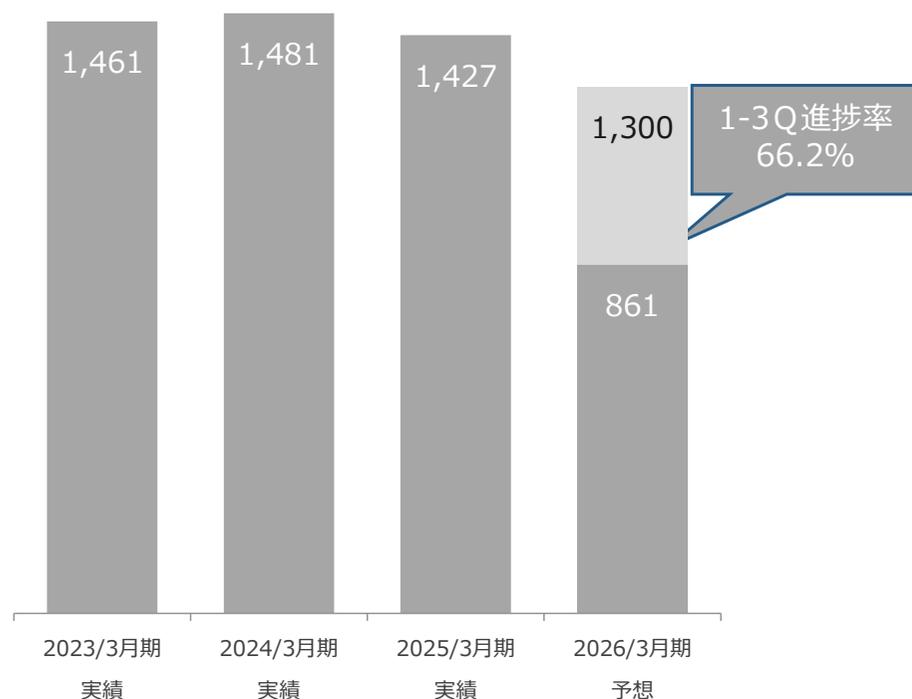
### ➤ 海外取引率

エンジニアリング&IP  
前年同期比：139%

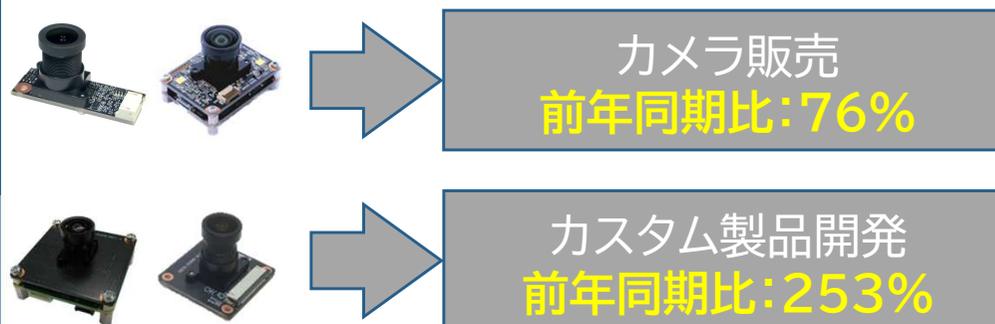


- 海外ATM機器やコンビニ業務機器向け組み込みカメラ、及びカスタムカメラ受託開発は好調
- 国内ATMやセルフレジ、医療検査装置等が減少で前期比減

【売上高】 (単位：百万円)



## ➤ 汎用カメラ製品とカスタム製品

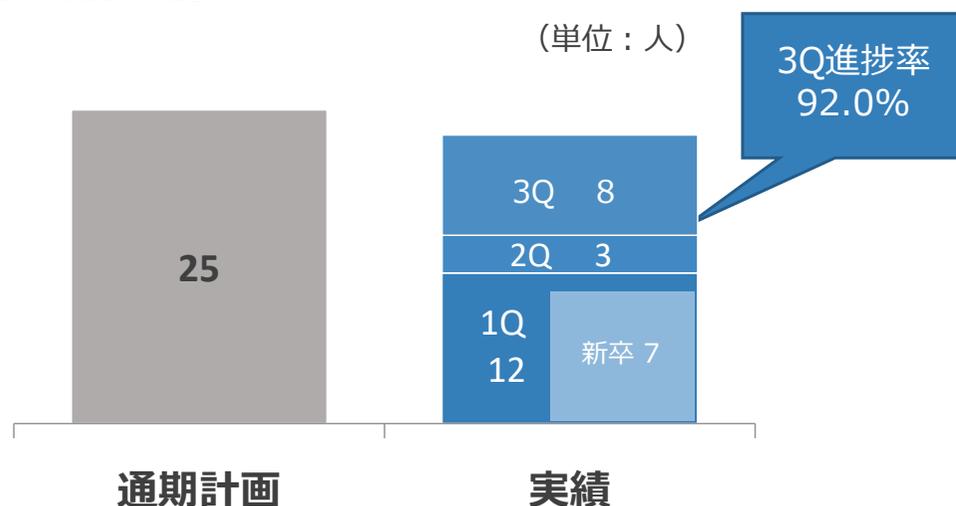


## ➤ 新製品のサンプル出荷、先行販売を開始

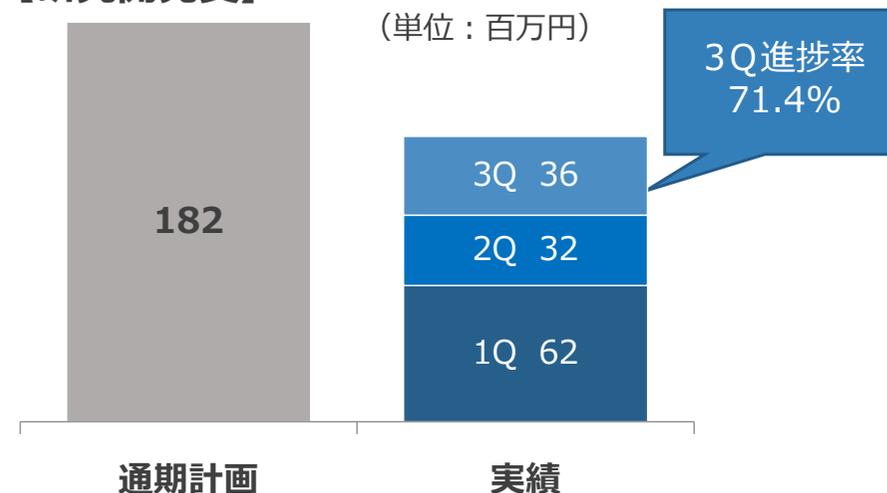
- ・ エッジAI画像処理120万画素インテリジェントカメラ
- ・ 200万画素 小型シンプルLANカメラ
- ・ 150万画素MIPI出力カメラ

- 人材採用の進捗率としては順調に推移するも、人材争奪戦は継続。
- 研究開発費は、直近の販売に結び付く重点テーマに注力投資により若干進捗率未達。

## 【人材採用】



## 【研究開発費】



## 主要開発テーマ

### 電子システム事業

- ・半導体検査装置・カスタム検査装置
- ・次世代Nessum通信モジュール

### マイクロエレクトロニクス事業

- ・次世代JPEG IPコア・画像処理ボード

### 製品開発事業

- ・カメラモジュールラインナップ増強
- ・介護向け見守りシステム製品強化 (介護記録ソフトウェアとの連携)

本資料で提供する情報のうち業績見通しおよび事業計画等に関するものは、当社が現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。

従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの見通しとは異なる結果になりうることをご承知おきください。

当社がこの資料を発行後、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新、又は修正して公表する義務を負うものではありません。

本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、又これを保証するものではありません。

本資料の著作権は当社に帰属し、目的を問わず、当社に事前の承諾なく複製又は転用することなどを禁じます。

## ご注意事項

### 数字の処理について

当社業績に関する記載金額は特に明記が無い限り、以下の通り処理しております。そのため内訳の計が合計と一致しない場合があります。

- ・表、グラフの金額：表示単位未満を切り捨て
- ・比率：表示単位第1位未満を四捨五入

## お問い合わせ先

株式会社シキノハイテック

常務取締役

執行役員管理本部長 舛田 敏彰

e-mail : IR-contact@shikino.co.jp

TEL : 0765-22-3477 FAX : 0765-22-3916

ホームページ : <https://www.shikino.co.jp/>